

宮本三郎の美術史教室

アトリエにて読書する宮本三郎、1954年

あなた方は近頃の展覧会で
いろいろな傾向の絵を見ておどろくことでしょう。(中略)
わからない絵や疑問にぶつかるのも無理のないことですが、
疑問をもつということは勉強の上に大切なことです。

..... 宮本三郎

2015年度第I期収蔵品展

2015年4月4日(土) — 7月26日(日)

開館時間●10:00～18:00(最終入館は17:30まで) 休館日●毎週月曜日(ただし、祝・休日と重なった場合は開館し、翌日休館)

観覧料●一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上/中小生100円(80円)※ 障害者の方は100円(80円)。
ただし障害者で小・中・高・大学生、および障害者の介護者(当該障害者1名につき、1名に限る)は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出ください。※()内は20名以上の団体料金。※小・中学生は土、日、祝・休日、夏休み期間は無料。

交通案内●東急大井町線・東横線「自由が丘」駅より徒歩7分●東急大井町線「九品仏」駅より徒歩8分●東急目黒線「奥沢」駅より徒歩8分

世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 5-38-13

TEL.03-5483-3836 <http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>



宮本三郎《青い動物》1935年 カンヴァス、油彩



宮本三郎《化粧室の裸婦》1965年 カンヴァス、油彩

◎ ギャラリートーク

日時 ● 2015年4月11日(土)、5月9日(土)、6月13日(土)、
7月11日(土) 各日14時～14時30分

参加費 ● 入館料のみ

場所 ● 宮本三郎記念美術館・2階展示室

学芸員が展覧会について解説します。申込は不要です。

開催日時に直接美術館へお越しください。



宮本三郎《乳牛》1958年頃 カンヴァス、油彩

「あなた方は近頃の展覧会でいろいろな傾向の絵を見ておどろくことでしょ。また、本や雑誌に複製になっている絵のなかでもいろいろの疑問にぶつかることでしょ。わからない絵や疑問にぶつかるのも無理のないことでしょ。疑問をもつということは勉強の上に大切なことです。だから疑問をすこしずつ解決していくために注意深くあなたの頭脳を働かせていきましょう」
(宮本三郎『少年の画室』東峰書房、1951年12月)

宮本三郎の美術史教室

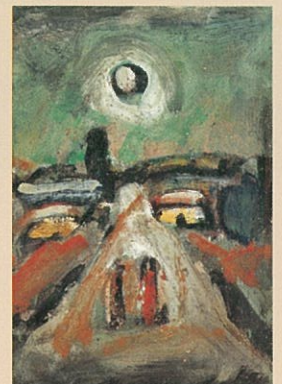
2015年度第一期収蔵品展

洋画家・宮本三郎(1905-1974)は、その生涯で具象を軸に多彩なスタイルの油彩画を残した一方、作り手の立場から古今東西の美術にまつわる文章も多数著しました。それは画作の片手間になされたものではありません。なぜなら宮本は、美術史や絵画理論を学ぶことが、新たな創造にとってとても大切であることを心得ていたからです。今からおよそ90年前、宮本が川端画学校で油彩画を学びはじめた1920年代当時は、日本最初の官立美術学校——工部美術学校が設立され、日本で油彩画が教えられるようになってから40年弱しか経っていませんでした。洋画の草創期に生まれた宮本は、日本人が油彩画＝洋画を描くためには、まず西洋の歴史と理論を学ぶことから始めなければならないと切実に考えていたのではないのでしょうか。したがってそれらの文章は、宮本から洋画の初学者や美術愛好家への手引きであると同時に、自らの創造の源泉を語ったものといえましょう。

本展では、宮本三郎が美術史や絵画理論について著した文章をご紹介します。宮本の作品自体に、古今東西の美術作品からの学びがいかにも息づいているのか、検証します。また、宮本三郎が語った20世紀の美術史に今なお輝きを放つ西欧の芸術家たち——ジョルジュ・ルオー、モーリス・ド・ヴラマンク、マックス・エルンストラの絵画や彫刻も、世田谷美術館収蔵品よりご紹介いたします。



モーリス・ド・ヴラマンク《花瓶の花》
制作年不詳 カンヴァス、油彩
島田元義コレクション



ジョルジュ・ルオー《人物のいる風景》
制作年不詳 カンヴァス、油彩
島田元義コレクション

世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13

TEL 03-5483-3836

<http://www.miyamotosaburo-annex.jp>

交通案内 東急大井町線・東横線「自由が丘」駅より徒歩7分
東急大井町線「九品仏」駅より徒歩8分
東急目黒線「奥沢」駅より徒歩8分



©宮本和義



世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 TEL 03-3415-6011 (代表)

展覧会のご案内: TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

<http://www.setagayaartmuseum.or.jp/>

※詳細はホームページなどでご確認ください。



©宮本和義

世田谷美術館分館 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区砧2-5-1

TEL 03-5450-9581 <http://www.mukaijunkiichi-annex.jp/>

向井潤吉 みちのくを歩く

2015年4月4日(土)～7月26日(日)



©宮本和義

世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17

TEL 03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

清川泰次 イン・シカゴ

2015年4月4日(土)～7月26日(日)

同時開催企画展

● 東宝スタジオ展 映画＝創造の現場
2015年2月21日(土)～4月19日(日)

● 速水御舟とその周辺
2015年5月2日(土)～7月5日(日)

同時開催ミュージアム コレクション

● 世田谷に住んだ東宝スタジオゆかりの作家たち
2015年1月4日(日)～4月12日(日)

● 〈それぞれのふたり〉シリーズ 「渡辺豊重と平野甲賀」
2015年4月21日(火)～7月20日(月・祝)